

決算報告書

第2期

自 2019年10月1日
至 2020年9月30日

公益社団法人 日本新生児成育医学会

財産目録

2020年9月30日現在

公益社団法人 日本新生児成育医学会
(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
三菱UFJ銀行普通預金 (一般会計)	8,734,796		
三井住友銀行普通預金 (学会賞基金)	4,728,980		
りそな銀行普通預金 (総会補助金)	8,302,128		
北洋銀行普通預金 (第65回学術集会)	11,246,052		
りそな銀行普通預金 (第66回学術集会)	779,951		
郵便局振替口座	21,466,792		
		55,258,699	
未収会費			
2020年度分年会費	1,904,000		
2019年度分年会費	208,000		
		2,112,000	
未収金			
メディアカ出版(株) 源泉税分	263,254		
		263,254	
前払費用			
第66回学術集会事務局費用	227,000		
		227,000	
流動資産合計			57,860,953
資産合計			57,860,953
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
通信費	39,134		
公認会計士委託費	99,000		
前受収益		138,134	
第65回学術集会収入	6,246,000		
2021年度以降会費	108,000		
預り金		6,354,000	
源泉所得税預り金	6,951		
		6,951	
未払消費税等	142,100		
		142,100	
未払法人税等	70,000		
		70,000	
流動負債合計			6,711,185
負債合計			6,711,185
正味財産			51,149,768

貸借対照表

2020年 9月30日 現在

公益社団法人 日本新生児成育医学会

(単位:円)

I 資産の部

【流動資産】

現金及び預金	55,258,699	
未収会費	2,112,000	
未収金	263,254	
前払費用	227,000	
流動資産合計		57,860,953
資産合計		57,860,953

II 負債の部

【流動負債】

未払金	138,134	
前受収益	6,354,000	
預り金	6,951	
未払法人税等	70,000	
未払消費税等	142,100	
流動負債合計		6,711,185
負債合計		6,711,185

III 正味財産の部

正味財産合計		51,149,768
負債及び正味財産合計		57,860,953

正味財産増減計算書

自 2019年10月1日
至 2020年9月30日

公益社団法人日本新生児育成医学会

(単位：円)

I 一般正味財産増減の部

[経常収益]

【受取会費】		①	
年会費収入	19,904,000		
代議員会費収入	1,090,000		
			20,994,000
【事業収益】			
広告掲載料収入	916,000	②	
論文掲載収入	492,200	③	
学会誌文献利用収入	35,772	④	
協賛金	2,000,000	⑤	
学術集会参加費収入	15,170,546	⑥	
共催セミナー開催料収入	21,400,000	⑦	
展示出展料収入	19,115,000	⑧	
			59,129,518
【受取寄付金】			
寄付金収入	4,024,850	⑨	
			4,024,850
【雑収益】			
受取利息	634	⑩	
雑収入	1,818,568	⑪	
			1,819,202
経常収益 計			85,967,570

[経常費用]

【事業費】			
事務局委託費	7,102,500	⑫	
旅費交通費	409,491	⑬	
通信運搬費	762,192	⑭	
消耗品費	206,113	⑮	
会議費	1,819	⑯	
海外交流費	1,435,319	⑰	
印刷製本費	6,359,453	⑱	
学術集会費用	62,656,724	⑲	
表彰関連費	315,760	⑳	
支払報酬	438,839	㉑	
租税公課	3,271,145	㉒	
諸会費	200,000	㉓	
支払手数料	538,354	㉔	
雑費	9,091	㉕	
			83,706,800
【管理費】			
会議費	142,836	㉖	
旅費交通費	111,864	㉗	
通信運搬費	42,658	㉘	
消耗品費	315,728	㉙	
事務局委託費	397,500	㉚	
支払報酬	24,561	㉛	
支払手数料	30,130	㉜	
保険料	-8,088	㉝	
租税公課	183,074	㉞	
雑費	10,987	㉟	
			1,251,250
経常費用 計			84,958,050
当期一般正味財産増減額			1,009,520

法人税、住民税及び事業税

△ 70,000

一般正味財産期首残高

50,210,248

一般正味財産期末残高

51,149,768

個別注記表

自 2019年10月1日
至 2020年9月30日

公益社団法人 日本新生児成育医学会

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
該当なし
- (2) 棚卸資産の評価方法
最終仕入原価法
- (3) 固定資産の減価償却の方法
該当なし
- (4) 引当金の計上基準
該当なし
- (5) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項
消費税課税事業者に該当。
消費税等の会計処理は税抜方式によっております。

以上

正味財産増減計算書明細

② 広告掲載料収入

摘要	金額
日本医学広告社 32-1号 広告代	¥56,000
第64回学術集会 広告掲載料	¥860,000
合計	¥916,000

③ 論文掲載収入

摘要	金額
32-1号論文掲載料・別刷代	¥492,200
合計	¥492,200

④ 学会誌文献利用収入

摘要	金額
医学中央雑誌 許諾抄録利用料	¥21,600
㈱サンメディア 文献利用料	¥2,973
㈱メテオ 文献使用料	¥11,199
合計	¥35,772

⑤ 協賛金

摘要	金額
若手新生児科医フェロ-シップ協賛金(アツヴィ合同会社)	¥2,000,000
合計	¥2,000,000

⑥ 学術集会参加費収入

摘要	金額
第64回学術集会 参加費 会員分 763名	¥12,208,000
第64回学術集会 参加費 非会員分 144名	¥2,618,182
第64回学術集会 参加費 医師以外の医療従事者 79名	¥430,910
第64回学術集会 書籍販売代金	¥275,455
第64回学術集会 若手新生児科医フェロ-シップ 参加費 17名	¥-272,000
第64回学術集会 若手新生児科医フェロ-シップ 懇親会費 6名	¥-27,273
第64回学術集会 教育セミナー優秀WS発表者 4名	¥-58,182
第64回学術集会 教育セミナー優秀WS発表者懇親会 1名	¥-4,546
合計	¥15,170,546

⑦ 共催セミナー開催料収入

摘要	金額
第64回学術集会 ランチンセミナー	¥18,400,000
第64回学術集会 スイーツセミナー	¥3,000,000
合計	¥21,400,000

⑧ 展示出展料収入

摘要	金額
第64回学術集会 商業展示料	19115000
合計	¥19,115,000

⑨ 寄付金収入

摘要	金額
第64回学術集会 寄付金	¥3,769,850
第64回学術集会 鹿児島観光コンベンション助成金	¥255,000
合計	¥4,024,850

⑩ 受取利息

摘要	金額
総会補助金口座預金利息	¥106
一般会計口座預金利息	¥56
学会賞口座預金利息	¥47
第64回学術集会口座 預金利息	¥360
第64回学術集会 Joint Congress 口座分預金利息	¥5
第65回学術集会口座	¥60
合計	¥634

⑪ 雑収入

摘要	金額
㈱メテオ出版 新生児学テキスト 印税	¥1,789,200
学会誌デジタル印刷版販売 9名	¥26,946
東淀川税務署還付加算金	¥1,100
2020年度消費税等 差額	¥1,322
合計	¥1,818,568

正味財産増減計算書明細

【事業費】

⑫事務局委託費*

摘要		金額
事務局受託費	435,000×12	¥5,220,000
施設利用料	150,000×12	¥1,800,000
ホームページ管理費	40,000×12	¥480,000
合計		¥7,500,000

⑬旅費交通費

摘要		金額
第64回学術集会倫理委員会WS参加者交通費		¥183,012
小児科学会災害に関する連絡会議・四者協合同委員会交通費(茨 聡先生)		¥101,037
第64回学術集会(鹿児島)旅費出張費(事務局2名分)		¥112,604
第7回 医学生・研修医向けNICU 入門セミナー中止によるキャンセル料(事務局2名分)		¥5,517
第65回学術集会(札幌)延期によるキャンセル料(事務局2名分)		¥6,521
第7回 医学生・研修医向けNICU 入門セミナー中止によるキャンセル料(早川昌弘先生)		¥800
合計		¥409,491

⑭通信運搬費*

摘要		金額
電話代		¥46,611
切手・はがき代		¥12,092
会費請求・代議員選挙・理事選挙関連文書含む郵送費		¥650,092
宅急便		¥36,921
NTTPCコミュニケーションズ(webサーバー、SSL年間利用料)		¥51,134
NTTPCコミュニケーションズドメイン料		¥8,000
合計		¥804,850

⑮消耗品費

摘要		金額
学会封筒		¥38,570
コピー代		¥33,205
倫理WS物品等		¥11,254
到達目標印刷費 500部		¥62,300
第7回NICU入門セミナーリーフレット作成・印刷費 200枚		¥31,819
新生児科医へのいざないリーフレット 印刷費 3000部		¥15,870
第64回学術集会使用物品		¥13,095
合計		¥206,113

⑯事)会議費

摘要		金額
zoom契約料(教育委員会使用分)		¥1,819
合計		¥1,819

⑰事)海外交流費

摘要		金額
The 3rd Joint Congress招待者 宿泊費(16名分)		¥562,182
The 3rd Joint Congress招待者 謝礼(6名分)		¥753,955
The 3rd Joint Congress招待者 昼食代(85名分)		¥119,182
合計		¥1,435,319

⑱印刷製本費

摘要		金額
原著論文英文校正費		¥115,536
学会誌編集・制作費		¥5,343,400
別刷り印刷費		¥54,240
デジタル印刷費		¥821,760
外部査読依頼費		¥13,637
学会誌在庫		¥10,880
合計		¥6,359,453

⑲学術集会費用

摘要		金額
第64回学術集会 共通経費		¥51,207,093
第64回学術集会 収益事業経費		¥11,848,778
第64回学術集会 利息分源泉税		¥53
余剰金返金振込手数料		¥800
抄録集600冊販売(総会費用と相殺)		¥-400,000
合計		¥62,656,724

⑳表彰関連費

摘要		金額
学会賞賞金(学会賞・学術奨励賞各10万円)		¥200,000
齋藤純一(学術奨励賞受賞者)渡航費		¥100,000
和泉書院 筆耕代		¥15,760
合計		¥315,760

正味財産増減計算書明細

⑪支払報酬*

摘要	金額
恵比寿総合会計事務所 決算書類・内閣府事業報告書・年末調整書類作成等	¥433,400
会計ソフト使用料	¥30,000
合計	¥463,400

⑫租税公課*

摘要	金額
登記事項全部証明書取得	¥500
法務省収入印紙代	¥450
2020年度消費税等 特定収入に係る消費税	¥3,544,631
東淀川税務署 源泉所得税還付金 前期租税公課計上分	¥-91,382
預金利息源泉税	¥20
合計	¥3,454,219

⑬諸会費

摘要	金額
内保連会費	¥200,000
合計	¥200,000

⑭支払手数料*

摘要	金額
Bizstation 利用料	¥12,800
振込手数料	¥37,170
クレジット決済手数料	¥516,844
納税証明書用 定額小為替	¥900
納税証明書用 交付手数料	¥770
合計	¥568,484

⑮雑費

摘要	金額
河原直人先生 調査研究審査委員会外部委員謝礼	¥9,091
合計	¥9,091

【管理費】

⑯会議費

摘要	金額
浜松市文化ホール 2020年度第1回理事会会場・飲食費(1/31)	¥62,462
選挙管理委員会お茶菓子代(3回分)	¥2,055
WebEX会議システム使用料5~9月分	¥76,500
zoom契約料(理事会用)	¥1,819
合計	¥142,836

⑰旅費交通費

摘要	金額
2020年度第1回理事会交通費(芳本先生・日下先生)	¥45,529
選挙管理委員会交通費(北島博之先生・甲斐昭彦先生・冬木真規子先生)3回分	¥48,389
事務局1名 2020年度第1回理事会出張旅費 新大阪⇄浜松	¥17,946
合計	¥111,864

⑱消耗品費

摘要	金額
ファックスター	¥13,700
学会封筒(代議員・理事選挙分)	¥59,714
印刷費・コピー代(代議員・理事選挙分)	¥47,211
発送作業費(代議員・理事選挙分)	¥195,103
合計	¥315,728

⑲保険料

摘要	金額
熊本医師派遣保険途中解約のため返金	¥-8,088
合計	¥-8,088

⑳管)雑費

摘要	金額
マイナンバー管理費	¥10,987
合計	¥10,987

* ⑫事務局委託費、⑭通信運搬費、⑮支払報酬、⑯租税公課、⑰支払手数料については、内閣府からの指示により合計金額の94.7%を事業費に、5.3%を管理費に振り分けている。

監査報告書

2020年11月3日

公益社団法人日本新生児成育医学会
理事長 中村友彦 殿

監事 北島博之



私は、公益社団法人日本新生児成育医学会の2019年10月1日から2020年9月30日までの第2期事業年度の業務及び財産の状況について監査を実施いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な関係書類の閲覧等を行って、業務および財産の状況を調査いたしました。

また、事業報告書並びに会計帳簿の調査や関連する証憑書類の査閲等を行い、当該事業年度に係わる計算書類、すなわち貸借対照表及び正味財産増減計算書、財産目録について監査を実施いたしました。

2. 監査の結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 理事の職務の執行に関して、不正の行為または法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- (3) 計算書類は、当法人の財産及び損益の状況をすべて重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

監査報告書

2020年11月6日

公益社団法人日本新生児成育医学会
理事長 中村友彦 殿

監事

猪俣 泰史 

私は、公益社団法人日本新生児成育医学会の2019年10月1日から2020年9月30日までの第2期事業年度の業務及び財産の状況について監査を実施いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な関係書類の閲覧等を行って、業務および財産の状況を調査いたしました。

また、事業報告書並びに会計帳簿の調査や関連する証憑書類の査閲等を行い、当該事業年度に係わる計算書類、すなわち貸借対照表及び正味財産増減計算書、財産目録について監査を実施いたしました。

2. 監査の結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 理事の職務の執行に関して、不正の行為または法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- (3) 計算書類は、当法人の財産及び損益の状況をすべて重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

第2期（2019年10月1日～2020年9月30日）

事業報告書

公益社団法人日本新生児成育医学会

【目的】

新生児医療の向上、発展をはかるとともに新生児学の研究を促し、会員相互の交流を促進し、新生児医療の充実を通じて、子どもの健康、人権および福祉の向上、さらにこれらを社会へ普及啓発することを目的とする。

【事業】

上記の目的を達成するため、次の事業を行った。

- ①新生児医療の研究および振興を目的とする事業
- ②新生児医療に携わる医療者の教育および専門性の向上を目的とする事業
- ③新生児医療に関わる改善を目的とする事業
- ④新生児医療の社会への普及啓発および還元を目的とする事業
- ⑤国内外の関係団体との協力活動を目的とする事業
- ⑥その他前条の目的達成するために必要な事業

【個別の事業】

1. 機関誌

日本新生児成育医学会雑誌第32巻1号を2月15日に刊行した。32巻2号については第65回学術集会の延期に伴い、第3期に刊行した。

2. 医学生・研修医向け NICU 入門セミナー

医学生や研修医に役立つ新生児医療の最新必須知識の啓発を目的として、2020年5月23日（土）～24日（日）午前までの1泊2日でホテルライフオーソ札幌にて開催予定だったが、COVID-19の影響で中止となった。

3. 教育セミナー

若手医師の臨床能力と臨床研究能力の向上、ならびに中堅医師への指導者教育を目的として、2020年8月27日（木）～29日（土）の2泊3日で倉敷アイビースクエア（岡山県倉敷市）にて開催予定だったが、COVID-19の影響で中止となった。

4. 委員会

本学会が目的とする事業を達成するため、下記委員会において調査研究、学術集会・セミナー等の開催、機関誌の発行、関係機関に対する要望・協議、新生児医学・医療に関する情報発信、提言作成、その他について検討した。

1. 総務委員会

2. 学会将来構想委員会
3. 男女共同参画推進委員会
4. 広報委員会
5. 災害対策委員会
6. 国際渉外委員会
7. 学会誌編集委員会
8. 教育委員会
9. 学術委員会
10. 医療安全委員会
11. 産科医療補償制度対応委員会
12. 倫理委員会
13. 利益相反委員会
14. 感染対策予防接種委員会
15. 診療委員会
16. 社会保険委員会
17. 薬事委員会
18. 医療の標準化委員会
19. 医療の質向上委員会
20. 調査研究審査委員会

5. 本学会の目的達成のため、国・官公庁、国内外の医学・医療関係団体との協力、協議、を行った。

6. 表彰

本会の雑誌に掲載された原著論文を対象とし、日本新生児成育医学会賞の選出を行った。

7. 理事会

以下の通り開催した。

- | | |
|----------------------------|-----------------------------------|
| 2019年11月26日(火) 15:00~18:00 | SHIROYAMA HOTEL kagoshima 4F オキッド |
| 2020年1月31日(金) 11:00~13:00 | アクトシティ浜松 コンgressセンター43 会議室 |
| 2020年5月7日(木) 15:00~17:00 | Web 会議システム WebEX を利用 |
| 2020年7月20日(月) 15:00~17:00 | Web 会議システム WebEX を利用 |

8. 総会

2019年11月27日(水) 16:30~18:00 に定時社員総会を開催し、2019年度決算ほかの議案について審議した。

9. 学術集会

第 64 回日本新生児成育医学会学術集会を 2019 年 11 月 27 日（水）～29 日（金）

SHIROYAMA HOTEL kagoshima（鹿児島市）にて、茨 聡（鹿児島市立病院総合周産期母子医療センター）会長主宰により開催した。

第 65 回日本新生児成育医学会学術集会は 2020 年 7 月 18 日（土）～20 日（月）ロイト

ン札幌、札幌市教育文化会館（札幌市）にて、長 和俊（北海道大学病院周産母子センター

センター）会長主宰により開催が予定されていたが、COVID-19 の影響で 2021 年 5 月 7 日（金）

～9 日（日）に延期となった。

収支予算書内訳表

2020年10月 1日から2021年 9月30日まで

公益社団法人日本新生児成育医学会

(単位：円)

	公益目的 事業会計	法人会計	内部取引 等消去	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受 取 会 費	16,591,600	12,797,200	0	29,388,800
正 会 員 受 取 会 費	16,591,600	10,797,200		27,388,800
代 議 員 受 取 会 費	0	2,000,000		2,000,000
事 業 収 益	58,492,400	0	0	58,492,400
学 術 集 会 参 加 費 収 益	14,750,000	0		14,750,000
共 催 セ ミ ナ ー 開 催 料 収 益	25,190,000	0		25,190,000
展 示 出 展 料 収 益	14,960,000	0		14,960,000
広 告 掲 載 料 収 益	1,973,000	0		1,973,000
論 文 掲 載 料 収 益	984,400	0		984,400
文 献 利 用 料 収 益	35,000	0		35,000
セ ミ ナ ー 参 加 料 収 益	600,000	0		600,000
協 賛 金 収 益	0	0		0
受 取 補 助 金 等	500,000	0	0	500,000
受 取 民 間 助 成 金	500,000	0		500,000
受 取 寄 付 金	1,000,000	0	0	1,000,000
受 取 寄 付 金	1,000,000	0		1,000,000
雑 収 益	20,000	1,000	0	21,000
受 取 利 息	0	1,000		1,000
雑 収 益	20,000	0		20,000
経常収益計	76,604,000	12,798,200	0	89,402,200
(2) 経常費用				
事 業 費	87,773,584	0	0	87,773,584
会 議 費	60,000	0		60,000
旅 費 交 通 費	5,282,070	0		5,282,070
通 信 運 搬 費	1,487,300	0		1,487,300
消 耗 什 器 備 品 費	47,350	0		47,350
消 耗 品 費	394,100	0		394,100
広 報 費	0	0		0
印 刷 製 本 費	8,894,000	0		8,894,000
海 外 交 流 費	100,000	0		100,000
表 彰 関 連 費	215,000	0		215,000
渉 外 費	4,136,000	0		4,136,000
賃 借 料	16,900,000	0		16,900,000
保 険 料	0	0		0
諸 会 費	200,000	0		200,000
諸 謝 金	0	0		0
租 税 公 課	4,514,500	0		4,514,500
支 払 手 数 料	445,090	0		445,090
支 払 助 成 金	1,200,000	0		1,200,000
支 払 報 酬	662,900	0		662,900
委 託 費	42,288,274	0		42,288,274
雑 費	947,000	0		947,000

収支予算書内訳表

2020年10月 1日から2021年 9月30日まで

公益社団法人日本新生児成育医学会

(単位：円)

	公益目的 事業会計	法人会計	内部取引 等消去	合 計
管 理 費	0	1,104,010	0	1,104,010
会 議 費	0	300,000		300,000
旅 費 交 通 費	0	53,000		53,000
通 信 運 搬 費	0	31,800		31,800
消 耗 什 器 備 品 費	0	2,650		2,650
消 耗 品 費	0	15,900		15,900
租 税 公 課	0	185,500		185,500
支 払 手 数 料	0	24,910		24,910
支 払 報 酬	0	37,100		37,100
委 託 費	0	400,150		400,150
雑 費	0	53,000		53,000
経常費用計	87,773,584	1,104,010	0	88,877,594
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 11,169,584	11,694,190	0	524,606
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 11,169,584	11,694,190	0	524,606
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 11,169,584	11,694,190	0	524,606
他 会 計 振 替 額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 11,169,584	11,694,190	0	524,606
一般正味財産期首残高	51,342,765	△ 192,997	0	51,149,768
一般正味財産期末残高	40,173,181	11,501,193	0	51,674,374
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	40,173,181	11,501,193	0	51,674,374

公益社団法人日本新生児成育医学会
2021 年度事業計画書
(2020 年 10 月 1 日～2021 年 9 月 30 日)

【目的】

新生児医療の向上、発展をはかるとともに新生児学の研究を促し、会員相互の交流を促進し、新生児医療の充実を通じて、子どもの健康、人権および福祉の向上、さらにこれらを社会へ普及啓発することを目的とする。

【事業】

上記の目的を達成するため、次の事業を行う。

- ①新生児医療の研究および振興を目的とする事業
- ②新生児医療に携わる医療者の教育および専門性の向上を目的とする事業
- ③新生児医療に関わる改善を目的とする事業
- ④新生児医療の社会への普及啓発および還元を目的とする事業
- ⑤国内外の関係団体との協力活動を目的とする事業
- ⑥その他前条の目的達成するために必要な事業

【個別の事業】

1. 機関誌

日本新生児成育医学会雑誌第 32 巻 2 号を 10 月 15 日、第 33 巻 1 号を 2 月 15 日、33 巻 2 号を 4 月 15 日、33 巻 3 号を 7 月 15 日に刊行する。

2. 医学生・研修医向け NICU 入門セミナー

医学生や研修医に役立つ新生児医療の最新必須知識の啓発を目的として、第 7 回医学生・研修医向け NICU 入門セミナーを 2021 年に web 開催にて行う。

3. 教育セミナー

若手医師の臨床能力と臨床研究能力の向上、ならびに中堅医師への指導者教育を目的として、第 24 回教育セミナーを 2021 年 8 月 26 日（木）～28 日（土）の 2 泊 3 日で倉敷アイビースクエア（岡山県倉敷市）にて行う。

4. 委員会

本会が目的とする事業を達成するため、調査研究、学術集会・セミナー等の開催、機関誌の発行、関係機関に対する要望・協議、新生児医学・医療に関する情報発信、提言作成、その他について検討を行い、併せて組織の見直しを図るため、委員会・会議を開催する。

5. 他団体との協議

本会の目的達成のため、国・官公庁、国内外の医学・医療関係団体との協力、協議を行う。

6. 表彰

日本新生児成育医学会賞、学術奨励賞の選出を行い学術集会にて表彰を行う。また、若手新生児科医フェロシップ事業を行う。

7. 理事会

理事会を11月、2月、5月、8月に開催する（年間4回以上開催予定）。

8. 総会

2020年11月に書面による議決権行使をもって定時社員総会を実施し、2020年度決算ほかの議案について審議する。

9. 学術集会

第65回日本新生児成育医学会学術集会を2021年5月7日（金）～9日（日）にロイトン札幌、札幌市教育文化会館（札幌市）にて、長 和俊（北海道大学病院周産母子センター）会長主宰により開催する。

以上

資金調達及び設備投資の見込みについて (2020年10月1日～2021年9月30日)

1. 資金調達の見込みについて

当期中に資金調達の見込みはありません。

2. 設備投資の見込みについて

当期中の設備投資の予定はありません。

以上